

YONAGUNI AIRPORT

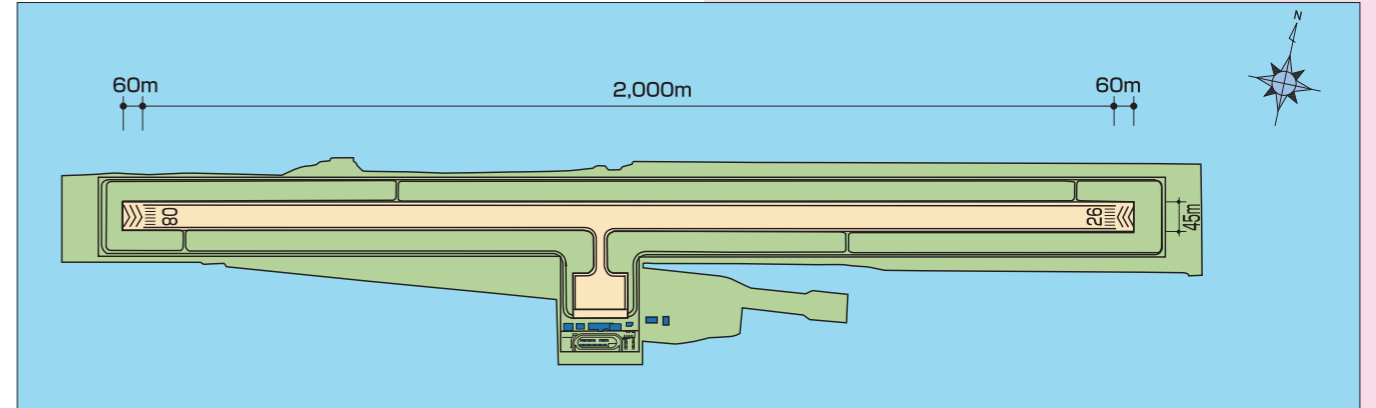
■空港の概況

与那国空港は、昭和18年6月旧日本軍により建設された。昭和32年8月から民間航空による運航が開始され、翌年4月滑走路等が拡張整備された。昭和43年9月に滑走路乳剤舗装工事等が完成し、同年12月からYS-11型機が就航した。昭和47年の本土復帰に伴い、国の航空法が適用されたことにより、進入表面が同法の規定に抵触したため滑走路の短縮運用となり、昭和50年3月滑走路800mで供用開始した。その後、航空需要の増大や機材の大型化に対応するため、YS-11型機対応空港として昭和62年2月滑走路1,500mで供用開始し、また平成9年5月同機材の退役と航空需要の増大に対応するため、施設変更許可を受け、平成11年7月暫定ジェット化空港として供用開始した。さらに、平成19年3月本格ジェット化空港として滑走路2,000mで供用開始した。

■位置図

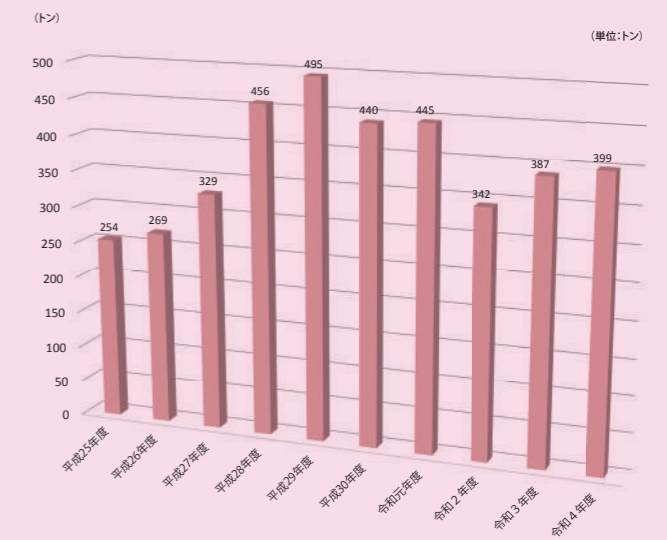


■平面図



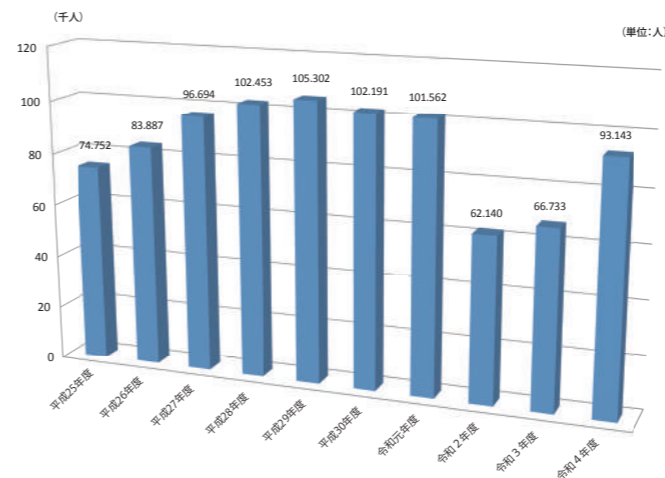
▲ターミナルビル

■貨物量の推移



■航空輸送実績

■旅客数の推移



■沿革

- S.18. 6 旧日本軍により建設
- S.32. 8. 1 民間航空機運航開始
- S.47.11.14 飛行場現況届告示 (R/W 1,232m)
- S.48. 1.25 与那国空港設置許可 (R/W 800m、設置者：沖縄県)
- S.48. 2.27 第三種空港に政令指定
- S.50. 3.15 供用開始 (R/W 800m)
- S.56.11.21 施設変更 (R/W 800m→1,500m) 許可
- S.62. 2.12 供用開始 (R/W 1,500m)
- H. 9. 5.29 施設変更 (R/W強度8.5t→18.3t) 許可
- H.11. 7.16 供用開始 (R/W強度18.3t (暫定ジェット化))
- H.14.12.20 施設変更 (R/W 1,500m→2,000m) 許可
- H.19. 3.15 供用開始 (R/W 2,000m)
- H.20. 6.18 地方管理空港に政令指定 (法改正に伴う)

■空港諸元

項目	概要
種別	地方管理空港
設置管理者	沖縄県
所在地	八重山郡与那国町
標点位置	北緯24° 28' 03" 東経122° 58' 47"
標高	15.0m
空港面積	582,411㎡
着陸帯	2,120m×150m C級
滑走路	2,000m×45m LA-3 N75°16'27"E：真方位
誘導路	80m×23m
エプロン	10,200㎡ 小型ジェット機用 2バース
航空灯火	簡易式進入灯、飛行場灯台、進入角指示灯、滑走路灯、滑走路末端識別灯、滑走路中心線灯、誘導路灯、風向灯、進入路指示灯 等
航行援助施設	VOR/DME,ILS (LLZ),T-DME
駐車場	2,946㎡ 80台
Tビル面積	1,397.60㎡
運用時間	8:00~19:30 (11.5時間)

■路線別就航状況

(令和5年11月現在)

路線	航空会社	就航機種	日便数	所要時間
那覇	RAC	DHC-8	1.5	1時間10分
石垣	RAC	DHC-8	3.5	30分

■市町村概況

行政区	人口 (人) (R3.1.1現在)	世帯数 (世帯) (R3.1.1現在)	面積 (km ²) (R3.10.1現在)
与那国町	1,697	953	28.9